

一液架橋型アクリルウレタンエマルジョン塗料

スイヨウ Hi-GP

F☆☆☆☆
ホルムアルデヒド登録認定商品

特 長

1. 水の揮発と同時に架橋が始まり、反応速度も速いので初期耐水性の発現が速い
2. 架橋により3次元網目構造を形成するのでタックが少なく、手垢汚れ等の耐汚染性がすぐれている
3. 防藻性・防カビ性がすぐれている
4. 耐水性・耐アルカリ性・耐候性がすぐれている
5. ほとんどの旧塗膜（アクリル、ウレタン、アルキドなど）との付着が良好で、下地を侵す心配がない
6. 硬質塩ビやアルミなどの基材との付着が良好である
7. 危険物対策（消防法、倉庫対策）、VOC対策に適している

用 途 一般建築物の内外部新設及び塗り替え用

色 白・黒・赤錆・オーカー・シアニンブルー・
シアニンググリーン・赤・エロー・3分艶白

容 量 16 k g

塗料性状（色：白）

消防法危険物区分	非危険物
有機溶剤中毒予防規則区分	表示なし
労働安全衛生法有害物表示	SDS参照
毒物及び劇物取締法による表示	非該当
ホルムアルデヒド放散量	F☆☆☆☆
粘度	80±10KU
密度(g/cm ³ /23°C)	1.26
加熱残分(%)	52

旧塗膜への適応性 アクリカ仕上材・ナドエース・ネオキング など



試験成績表

項目	試験方法と規格	結果
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になること	合格
塗装作業性	はけ、ローラー、吹きつけ塗りで、塗装作業に支障がないこと	合格
乾燥時間(硬化乾燥) h	2 以下	1
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であること	合格
鏡面光沢度	70 以上	79
隠ぺい率(白)	0.95 以上	0.97
耐水性	96 時間浸漬したとき、光沢保持率が 80% 以上で塗膜の異常がないこと	合格
耐アルカリ性	飽和石灰水に 7 日間浸漬したとき、光沢保持率が 65% 以上で塗膜の異常がないこと	合格
耐洗浄性	1000 回の洗浄に耐えること	合格
耐湿潤冷熱繰り返し性	光沢保持率が 80% 以上で湿潤冷熱繰り返しに耐えること	合格
促進耐候性 (キセノンランプ法)	1000 時間照射で、光沢保持率が 60% 以上であること。	合格

●内外壁・塗り替えの場合

工程		塗料名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/㎡)	塗装間隔 (時間)
1	素地調整	素地表面の油分・ほこりなどの異物を除去し、清浄な面にする。 外部の場合は高圧水洗で異物や脆弱な旧塗膜を除去し、乾燥した清浄な面にする。				
2・3	上塗り (2回塗り)	スイヨウHi-GP	はけ・ローラー エアレス	5～10 5～15	0.11～0.13 0.14～0.16	2 以上

●微弾性凸凹模様仕上げの場合

工程		塗料名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/㎡)	塗装間隔 (時間)
1	素地調整	新築：素地表面の油分・ほこりなどの異物を除去し、清浄な面にする。 (pH10 以下、含水率 10%以下) 塗り替え：高圧水洗で異物や脆弱な旧塗膜を除去し、乾燥した清浄な面にする。				
2	下塗り	スイヨウソフトフィラー	はけ・ローラー 多孔質ローラー 吹付	6～8 3～5 8～12	0.30～0.50 0.80～1.20 0.60～1.00	8 以上
3・4	上塗り (2回塗り)	スイヨウHi-GP	はけ・ローラー エアレス	5～10 5～15	0.11～0.13 0.14～0.16	2 以上

●鉄部塗装の場合

工程		塗料名	塗装方法	希釈率 (質量%)	塗付量 (kg/㎡)	塗装間隔 (時間)
1	素地調整	素地表面の油分・ほこり等の異物を除去し、清浄な面にする。				
2	下塗り	スイヨウ速乾プライマー	はけ・ローラー エアレス	0～3 0～5	0.14～0.15 0.16～0.17	3 以上
3・ 4	上塗り (2回塗り)	スイヨウHi-GP	はけ・ローラー エアレス	5～10 5～15	0.11～0.13 0.14～0.16	2 以上

●塗装上の注意

1. 外気温度 5℃以下、湿度 85%以上での塗装は避けてください。
2. 降雨や結露で表面がぬれている場合は、乾燥するまで塗装は避けてください。また、塗装後数時間以内に降雨や結露のおそれがある場合も塗装を避けてください。
3. 塗装缶はよく振った後、開缶し水道水を加え充分に攪拌してご使用ください。
4. 塗装終了後は直ちに用具を水で洗浄してください。

取扱い及び保管上の注意

1. 屋内作業場所では局所排気装置を設けてください。
2. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
3. よくフタをし、40℃以下で子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
4. 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
5. 缶の持ち運びの際には、手環はグリップ部を正しく持ち、垂直に持ち上げる様に取り扱ってください。
6. 容器を切って使用する場合は、手を切る恐れがありますので保護手袋等を使用してください。
7. 本来の用途以外には使用しないでください。
8. 水性塗料ですので冬季凍結しないよう5℃以上で保管してください。
9. 使用残りの塗料は水分が蒸発しないよう密封して涼しい場所で保管してください。

緊急時及び応急処置

1. 容器からこぼれた場合には、砂等を散布した後に処理してください。又、容器等に付着した塗料はウエス等で拭き取り、廃棄してください。
2. 皮膚に付着した場合は、ただちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。
3. 目に入った場合は、多量の水で洗い、又誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。

廃棄上の注意

1. 廃塗料・塗料カス・廃溶剤・容器などの廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等の定めに基づいた処理業者に委託してください。

詳細な内容が必要なときは、安全データシート(SDS)をご覧ください。

特約店

川上塗料株式会社

本社 〒661-0001 尼崎市塚口本町二丁目41番1号 06-6421-6325(代)

営業所 仙台・北日本・東京・浜松・名古屋・金沢・大阪・広島・九州

ホームページアドレス

<https://www.kawakami-paint.co.jp/>

2207.F.1.S